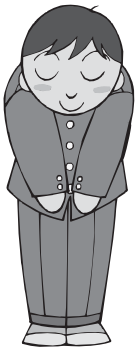
※毎年12月の定例議会には奥尻高校3年生の皆さんが傍聴に来られます。
今回の傍聴者数は、生徒さん方が19人、引率の先生方が2人の合計21人でした。
いつもまばらな傍聴席がこの日だけは満員状態で議会も雰囲気が変わり、おかげでいつも以上に気合いの入っている議員も見受けられます。
定例会終了後、生徒さんから感想文が寄せられました。本当は全員の文章を載せたかったのですが、紙面の都合上、男女1名ずつしか掲載できませんでしたのでどうかご了承下さい。
私たちも勉強の機会になりましたので、高校生の皆さんや先生方にまずはお礼を申し上げます。
また、傍聴に来られたみなさんは春には進学、就職等進路は別々ですが、皆さんの活躍をお祈りするとともに、議会が開かれる際はまた是非傍聴に来られますようお待ちしております。
これからの人生、ぜひ頑張ってください。

☆議会見学を終えて

3年　M君

議会見学という事でいつもよりビシッとして行きました。
どんな風に議会をくり広げられるかと思ったのですが、テレビでよく見る裁判や国会のように議論していたので驚きました。
議長の声が渋くてかっこよかったです。
僕が一番気になった内容は、やはりフェリーの運航のことです。あとアナウンスの事です。アナウンスは確かに観光客の方々も聞かされるので直した方がいいと思います。
ただ、男か女かの事については僕はどちらでもいいと思います（笑）。
運航は10分ながびくという事でちょっと辛いです。僕は船酔いするので乗船時間が長引くのは地獄です。
さらに、長引く事により奥尻についた時、バスの時間とあわなくなるのは結構不便だと思います。
医療についてはかなり苦しい問題だと思います。ただでさえ離島だというのに、いい医者がいないのは不安でしょうがありません。
急患を断った医師がいると聞きましたが、医者になった以上たとえ自分の担当じゃなかったとしても救おうと思うんじゃないのか？と思いました。
離島だからこそちゃんとすべきだと思います。
今回貴重な場を見学させていただき勉強になりました。僕らが暮らしている中でこんなに熱く議論していると知る事ができました。
ありがとうございました。



☆議会見学を終えて

3年　Tさん

議会見学を初めて見学し、議員の方々が奥尻の為に貢献している姿が凄いと感じました。医療についても医大生アンケートなど、資料を元に討論したりなどしていて、医療系に進みたいと思っている私は、将来奥尻に貢献できるようになりたいと考えさせられました。
フェリー内のアナウンスの事など細かな所まで注意して聞いていた事に驚きました。今まで自分達が何気なく聞いていた事が観光客の立場に立って考えたりする事により、気づかされる事があるんだと思いました。
また、私達高校生が議会の内容を理解できるように、分かりやすく、内容を説明して下さった議員の方々のおかげで理解する事ができました。
島民の使用する交通機関の事を討議をしたり、議員の方々は日々島民の為に活動しているんだと知りました。私達の生活をスムーズに行えるように町長や議員の方々は努力していると知る事ができ、とても勉強になりました。
普通では、体験できない議会見学をし、奥尻の現状や議員の方々の仕事を知り、とても貴重な体験をする事ができました。
自分も将来は、少しでも地元に貢献できる大人になりたいと感じる事ができました。
今回は、このような貴重な議会見学をさせていただきありがとうございました。

議会のうごき

10 月

3～ 4日　地域振興に関する意見交換会（江差町）議員２名出席
8～ 9日　平成20年度第２回檜山広域行政組合議会定例会（江差町）議員２名出席
9～10日　北海道総務部長との意見交換会（せたな町北檜山区）議長出席
28～29日　支庁制度にかかる江差町住民集会（江差町）議長出席

11 月

10～12日　北海道市町村職員退職手当組合運営委員会（札幌市）議長出席
15～21日　離島振興町村議会議長会協議会（札幌市）及び離島振興町村議会議長会優良市町村視察（三重県鳥羽市・伊勢市）、第27回離島振興市町村議会議長全国大会・第52回町村議会議長全国大会並びに北海道の自衛隊体制維持を求める中央決起大会（東京都）議長出席
28日　産業建設常任委員会開催

12 月

2～ 4日　北海道市町村職員退職手当組合運営委員会（札幌市）議長出席
4～ 5日　檜山支庁管内町村議会議長会臨時議長会（乙部町）議長出席
8日　総務文教常任委員会開催
12日　議会運営委員会開催
16～17日　第４回町議会定例会開催
25～26日　平成20年度第３回檜山広域行政組合議会定例会（江差町）議員２名出席
26日　広報編集特別委員会開催

編集を終えて

今年も高校生が12月定例会を傍聴していきました。

過去何人かに「どうだった」と感想をきくと、「難しい」「眠かった」と言うのが定番だったのですが、今年は「おもしろかった」「まだ聞きたかった」という予想外のお答え。

もちろん嬉しかったし、このことで自分の住んでいる地域事情に興味を持ってもらえればと思います。

毎年傍聴に来るのは3年生ということで、この春には卒業していくわけですが、最近は景気低迷という暗いニュースが多い中、若い皆には大きな可能性があります。

ぜひスケールは大きく、この地球上での自分のポジションを見つけてください！

広報編集特別委員会（S）